

タイムスリップ気分でござる。



「江戸両国橋夕涼大花火之図」 歌川国虎/画 19世紀前半 [展示期間:1/6~2/1]



「名所江戸百景 亀戸梅屋舗」 歌川広重/画 1857年(安政4) [展示期間:12/2~12/27]

とやおやま
遠山の金さん
西洋を驚かせた
ジャポニスム



日本に
自動車の時代をもたらした
アメリカ車



フォードT型
ツーリングカー
1920年代



江戸東京博物館
公式キャラクター
キボちゃん

探検! 体験!

Explore! Experience! Edo-Tokyo

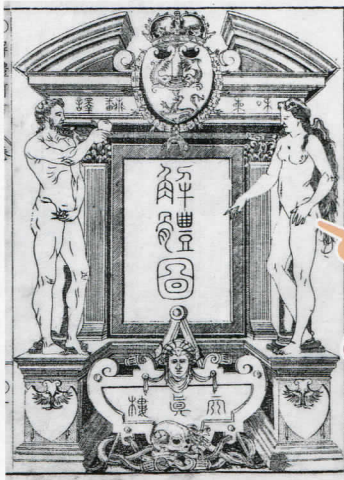
江戸東京



円筒式
蓄音機
1890年代



参勤交代の制は、
この法令から
はじまった!



「解体新書」 杉田玄白/著 1774年(安永3)

蘭学者たちの
探究心から
生まれたよ



樋口一葉
ひぐちいちよう

武家諸法度 1635年(寛永12)

一、武家諸法度
一、武家諸法度は、徳川幕府の治世を維持し、武家階級を統制するための法令である。これにより、武家の行動が厳格に定められ、幕府の権威が保たれた。また、武士の身分制度も明確化された。この法令は、江戸幕府の政治体制の基礎となった。

2014
12/2 火

[開館時間] 午前9時30分~午後5時30分(土曜日は午後7時30分まで) ※入館は閉館の30分前まで
[休館日] 毎週月曜日、年末年始(2014年12月28日(日)~2015年1月5日(月))
※ただし、1月12日(月)、1月19日(月)は開館。
[主催] 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館、朝日新聞社

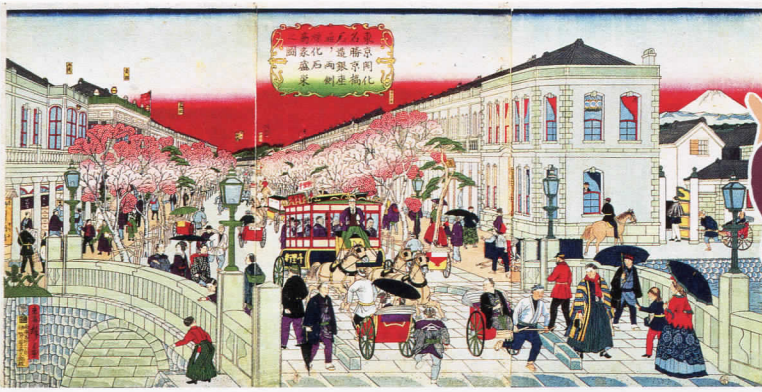
2015
3/8 日

江戸東京博物館
EDO-TOKYO MUSEUM 1階展示室
<http://www.edo-tokyo-museum.or.jp>

2015年3月28日(土)、
常設展示リニューアルオープン!
5・6階常設展示室は、2014年12月1日(月)から
2015年3月27日(金)まで休業いたします。

会期中に一部展示品の入れ替えがあります。

寛永十二年六月廿二日



「東京開化名勝京橋石造銀座通り両側煉化石商家盛栄之図」
三代歌川広重/画 1874年(明治7) [展示期間:2/3~3/8]

文明開化のシンボル、
銀座煉瓦街



元祖ザ・タワー

「凌雲閣機繪双六」 三代歌川国貞/画
1890年(明治23) [展示期間:1/6~2/1]



玩具 きりん・ぞう
1950年代



手動式扇風機
19世紀後半



大東京名物「空気の缶詰」
1968年(昭和43)



むかしの東京に、行くでござる!

江戸東京博物館は、2015年3月28日のリニューアルオープンに向けて、しばらく常設展示室をお休みします。その間、えどはくは休館してしまうの? いえいえ、そんなことはありません。常設展示のエッセンスを集めて、コンパクトになって、1階の展示室にお目見えします。いつもは広い空間で展示されているさまざまな資料をギュッとまとめ、よりていねいに紹介します。普段は展示されることが少ない資料や、珍しい資料、小中学校の教科書で見るなじみ深い資料が登場します。また、人力車など常設展示室でおなじみの体験できる乗り物も集合します。さらに、肥桶や千両箱の重さを体験するコーナーも、今までと同じように楽しめます。

こどもから大人まで、みんなで江戸東京を探検! 体験! しよう。



白輪子地青海波花束模様打掛
19世紀前半 [展示期間:12/2~12/27]

満員御礼!
江戸歌舞伎



「踊形容江戸絵巻」 初代歌川国貞/画 1858年(安政5) [展示期間:1/6~2/1]

観覧料 (税込)

	当日券(団体)	前売券
一般	300円(240円)	240円
大学生・専門学校生	240円(190円)	190円
中学生[都外]・高校生・65歳以上	150円(120円)	120円

※()内は20名以上の団体料金。 ※次の場合は観覧料が無料です。未就学児、小学生、都内在住・在学の中学生。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方と、その付き添いの方(2名まで)。 ※前売券は11月1日(土)から11月30日(日)まで販売。会期中は当日料金で販売。前売券・当日券の販売は、江戸東京博物館のみ。

【交通】 JR総武線「两国」駅西口徒歩3分 / 都営地下鉄大江戸線「两国(江戸東京博物館前)」駅A4出口徒歩1分 / 都バス錦27・両28・門33・墨38系統「都営两国駅前(江戸東京博物館前)」徒歩3分



江戸東京博物館
EDO-TOKYO MUSEUM

〒130-0015 東京都墨田区横網1-4-1 Tel. 03-3626-9974 (代表)
http://www.edo-tokyo-museum.or.jp